

モニタリング実施報告書

平成30年度（任意・**定期**）（指定管理者・**本市**）モニタリング実施報告書

施設名	那覇市松山公園文化交流施設
所在地	那覇市久米2丁目30番6号 他
指定管理者	<p>名称 一般社団法人 那覇市観光協会</p> <p>代表者 会長 佐久本 武</p> <p>住所 那覇市牧志3丁目2番10号 てんぶす那覇3階</p> <p>電話 (098) 862 - 1442</p>
指定期間	平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 33 年 3 月 31 日 (5 年度間)
モニタリングの実施方針・方法等	<p>(本市)</p> <p>・本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を「業務報告書」、「実地調査（現場確認を含む）」、利用者アンケート調査、セルフモニタリング報告書、指定管理者へのヒアリング等により把握した。</p> <p>・その後、業務履行等モニタリングシート等を確認した結果を「モニタリングの総合コメント」、「今後の業務改善に向けた方針」に記載した。</p>
担当部課(問合せ先)	<p>都市みらい部 公園管理課</p> <p>TEL: 098 - 951 - 3239 内線 2332</p> <p>E-mail: B-KOUEN001@city.naha.lg.jp</p>

モニタリング総合コメント（指定管理者・**本市**）

今回のモニタリングでは、一部改善の余地はあるが、協定書や仕様書に基づき、施設の管理運営が適切に行われているのを確認した。自主事業については、駐車場の機械式による有料化、福州園のライトアップでの夜間開園（上期のみ）、福州園でのイベント開催等を継続して行うなど、一定の評価はできる。ただ全体の収支については、わずかに赤字となったため、採算性や経費について見直す必要がある。

今後は多くの方の利用や収支改善のために、より充実した効果的な広報や販売促進により、福州園の入園やイベント開催等に繋がる取り組みをより一層推進することを期待する。なお平成31年度は、本市が行う福州園再整備事業にて大規模改修を行うため、本市と指定管理者間の情報交換を継続して密に行うとともに、施設の管理運用及び収支管理に注意する必要がある。

今後の業務改善等に向けた方針（指定管理者・ **本市** ）

1 改善・是正事項

- ・福州園での災害、事故、急病人等の緊急時対応訓練の実施を求める。
- ・HPやSNSで情報発信の充実を図る等、誘客に繋がる効果的な広報や販売促進により積極的に取り組むこと。

2 課題事項

- ・福州園における老朽化部分の維持管理、修繕

3 最重要事項

- ・自主事業の増収や経費節減による収支の黒字化
- ・本市が行う福州園再整備事業の影響による施設の管理運営及び収支管理

4 その他

・

1 基本的考え方及び管理体制

(1) 公の施設の設置目的の理解及び市民の平等な利用を図ることについて

- ・松山公園文化交流施設の設置目的（文化及び地域の交流の場を創出することにより、松山公園の一体的な利用、地域の活性化及び観光の発展に資すること）を理解し、それを遂行している。
- ・市民及び観光客の個人、団体において、他の利用者の妨げとならぬよう適正に管理している。

(2) 利用者の安全管理（職員体制、研修指導等）、危機管理（個人情報保護、事故事件、緊急対応等）について

- ・職員体制は、案内所兼管理事務所へ専従職員を配置する等、適正に配置され、適時研修指導等を行っている。
- ・個人情報等の重要書類は、施錠可能な管理事務所内で保管している。
- ・適正な管理運営により、事故事件の発生はなし。
- ・緊急時対応については、対応マニュアルを作成し、クニンダテラスで防災訓練を実施している。ただ福州園は、対応マニュアルはあるが、対応訓練は未実施である。

2 公の施設のサービス向上及び経費削減

(1) 住民サービスの向上（自主事業、施設利用拡大の方策など）、地域との協働及び活性化（地域、地域団体等との連携、活性化など）について

- ・福州園にて自主事業として、ライトアップでの夜間開園（上期のみ）やイベント開催等を行っている。また松山公園駐車場を機械式により有料化し、公園利用者の利便性向上に繋げている。
- ・施設利用者拡大のため、モノレール車両内への広告、各種メディアとのタイアップ広報、宿泊施設への販促用チラシの配布等によるPR活動に努めている。
- ・自治会、福祉施設及び企業の清掃ボランティアに協力し、地域活動に貢献している。

(2) 管理運用に当たっての経費削減の効果等について

- ・当初計画に比べ実際の支出は少なくなっており、適宜精査の上、経費削減に努めている。

3 団体の概要及び管理運営能力（経営状態）

1 指定管理者としての団体等の概要（公の施設と類似施設の運営実績など）、安定的な管理運営（団体の財務状況の健全性、管理運営における財政能力など）について

- ・指定管理者の一般財団法人 那覇市観光協会は、自社の監査で承認が得られており、健全と判断出来る。また、他に「那覇市波の上ビーチ広場」の指定管理者として管理運営している実績がある。

2 収支計画の内容（収支の積算と事業計画の整合性が図られているなど）、実現の可能性（自主事業の採算性の整合性など）について

- ・当初計画に比べて収入や支出ともに減少した。その大きな要因は、度重なる台風等による福州園入園者数の減少や年間予定していた福州園ライトアップでの夜間開園が採算割れにより上期のみの実施に変更したことにある。下期に経費削減に取り組んだものの、年度収支としては赤字となっている。次年度はこれまでの実績を活かし、自主事業の採算性を含め、収支改善を図る必要がある。